成人看護学実習Ⅱ　事例

ZOOMの時間を変更します。

12：45からでお願いします。

林の予定変更のため、ご迷惑をおかけします。

術後１時間の患者の状態

・右側胸部に胸腔ドレーンが1本挿入されており、帰室直後から75ml/ｈ程度の血性～淡血性の排液あり

　呼吸性変動あり、皮下気腫なし、少量のエアリークが断続的に続いている

・酸素5Lマスク投与下でSpO２値は99～100％、呼吸苦の訴えなし

・創部にNRS6/10程度の疼痛あり。フルルビプロフェンアキセル1A　+　生理食塩水100mlを頓用

・総部はカラヤヘッシッブで保護されており、出血、発赤、腫脹、熱感なし

・尿量は帰室から1時間で50ml、やや濃縮尿

・体温　37.4℃ ・脈拍数　72回/分　・血圧　142/74mmHg　・呼吸数　14回/分

・呼吸音浅い、軽度の湿性ラ音あり　右下葉部で呼吸音が減弱

・心電図モニター上不整脈なし

・フォーマンズなし　・腹鳴なし

・「痰が絡まっている感じがするが、出そうででない」という訴えがあった。

・「喉が渇いて…水がのみたいです」という訴えがあった。

術後１日目の状態

・体温37.3℃・脈拍数85回/分・血圧142/74mmHg・呼吸数22回/分

・SpO２　100％(酸素２リットルネーゼル)

・創部からの出血なし、発赤なし、腫脹なし、熱感なし、

疼痛4～5/10(安静時)(朝の薬は５分前に内服した)

・「動くと傷が痛む」「歩くのに自信がない」「こんな状況でも歩くの？」「動くと息があがる感じがする」

・朝食(3分粥)は3割程度の摂取(術後疼痛のため)(我慢している)

・朝食事前、排ガスあり

・腹鳴あり　・フォーマンズなし

・膀胱留置カテーテル(術後(13時)～朝10時　1100mlやや濃縮　尿比重：1020)

・離床に対して不安の訴えあり。座位になった際に眩暈あり

・下肢浮腫なし、違和感なし(弾性ストッキング使用中)

・胸腔ドレーン　術後(13時)～朝10時　300ml、淡血性、

エアリークは断続的に持続　テープかぶれなし

・胸部X線画像　左右胸水なし、右肺透過性不良、肺の拡張はやや不良、ドレーン先端部位置変化なし　心拡大なし

・ベッド上に私物やガーグルベースンなどがやや乱雑に置かれている